

# 2009 子ども達を支援する会 休日支援事業

## 第2回支援事業 浜下りを楽しもう！

期 日 平成21年6月13日（土）  
活動場所 栽培センター  
ステラマリン下の海岸  
参加者 児童 26名  
保護者 10名  
支援する会 12名

平成21年度の活動の様子をお知らせします。



第2回支援事業は、昨年度始めて行い、大人からも子どもからも好評だった「浜下り」。内容は、学校のすぐ近くにある岩手県北部栽培漁業センターの見学、そして、浜遊びとウニの殻むき体験です。

ウニは海藻を食べて大きくなるんだよ。



ムラサキウニの育つ様子が説明してあります。



ほら、ウニの赤ちゃん、こんなに小さいんだよ。かわいいでしょ。



ナマコも小さいとかわいいだろ。



なんだかミドリガメみたい。



この水槽の中で、カキのえさを育てているんだって。



養殖のアワビは小さい時、貝殻がみどり色なんだよ。



カキの赤ちゃんはこんな形なの。へー



ナマコの記念写真を…

今年の見学では、センター長の箱石さんの厚意で、特別に種苗棟の中も見せていただきました。種苗棟の中には大きな水槽がたくさん並び、大きな顕微鏡にはカキの幼生が映しだされ、まるで実験室を見学しているようでした。

見学の後は、近くの海岸で浜遊び。今年は、日程の都合で引き潮の時間帯ではありませんでしたが、それなりに楽しむことができました。



この辺に何か  
いそうな感じ  
が？



こんなに長い  
海藻を見つけ  
ました。



アメフラシ、ほら  
持ってみて！



結構いろ  
いろ見つ  
けたね。

私たちが遊んでいる間に、種市漁協水産部長の佐々木さんが、ムラサキウニを採ってきてくれました。その新鮮なウニで殻むき体験です。

これから海に  
潜って、ウニを  
採ってくるか  
ら、楽しみに待  
っててね。



割りばしで  
殻むきに挑  
戦。うまくで  
きるかな？



焼きウニ、う  
〜ん、いいに  
おいがして  
きたぞ



採りたての新鮮なウニに「ぼく、生ウニはちょっと苦手」と言っていた子も「おいしいね！」と、最高の笑顔で頬ばっていました。  
こんがり焼きあがった「焼きウニ」も最高でした。親子でとても楽しいひと時を過ごすことができました。